

事業名	野菜畑へGo!Go! 産直チンゲン菜・小松菜の畑を訪ねて		
実施日	平成25年7月3日(水)	関係機関(団体)数	おかやまコープ井笠エリア委員会食のPJ
実施時間	10:00-12:30	関係者数	人
会場名	岡山市東区西祖圃場	参加者数	16人(関係者含む)

事業の実施内容

岡山県内で生産される農産物の生産現場を訪れ、栽培の状況や収穫体験、試食等通じて、農産物の生産～流通～消費の過程を見聞し、また、生産者の生の声(ご苦労や喜び等)を聞くことで、農業への理解を深め、県産の農産物の消費拡大を図ることをめざしました。

- ・当日は、まず選果場の見学を行い、選別や包装、出荷準備の状況を聞き、品質管理の苦労等を確認しました。
- ・次に、圃場へ移動し、土作りや栽培管理のほか栽培上の留意点等を確認しました。また、収穫体験を行い、収穫上の注意事項や苦労話を聞きました。
- ・次に、御休コミュニティーハウスに会場を移し、生産者との交流やチンゲン菜、小松菜を使った料理の試食を行いました。(試食は、チンゲン菜のラタトゥイユ、チンゲン菜のカルボナーラ風炒め、小松菜入り豆腐パン、小松菜とバナナのスムージー)

<参加者の感想>

- ・生産者の苦労や喜び、商品へのこだわりが伝わってきた。
- ・こだわりを聞き、消費者として利用をしようと思った。
- ・収穫体験で、チンゲン菜に包丁がスーッと入るやわらかさにびっくりした。
- ・小松菜の緑の濃いのに驚き、調理してみるのが楽しみです。
- ・土作りのこだわりがわかった。



【出荷状況の見学】



【圃場での見学】



【包丁を入れるポイント
難しかったチンゲン菜の
収穫体験】



【生産者との交流】



【おいしそうな試食】